

第72期

KISSEI REPORT

2016.4.1-2017.3.31

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
定時株主総会基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告 電子公告掲載 URL http://www.kissei.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
上 場 取 引 所	東京証券取引所 市場第1部

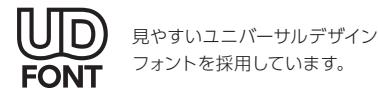
【お知らせ】

ご注意

1. 株主様の住所変更、配当金の振込のご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で支払いいたします。



盛夏のお花畑と槍ヶ岳



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

世界の人びとの健康に
貢献できる
独創的な医薬品を
開発し提供する
創薬研究開発型企業を
目指す



ごあいさつ



代表取締役会長

神津陸雄

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第72期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）の事業の概況をご報告させていただきます。

今後とも、株主の皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当期の概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、欧米先進国での景況感の改善傾向や中国・アジア新興国での景気持ち直しなどがあった一方、米国新政権が主導する経済政策の実現可能性への懸念もあり、先行き不透明な状況で推移しました。

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、昨年4月に実施されました薬価改定におきまして、新薬創出・適応外薬解消等促進加算の試行的導入が継続される一方で、特例市場拡大再算定や後発品への置き換えが進まない長期収載医薬品への特例的引下げが実施されるなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に改善傾向が見られるものの、足元の景気は個人消費を中心に回復の足取りが弱く、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような情勢の中で、当連結会計年度の売上高は717億6百万円（前連結会計年度比0.6%増）、営業利益は84億9千1百万円（前連結会計年度比17.4%減）、経常利益は96億3千8百万円（前連結会計年度比15.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は77億2千6百万円（前連結会計年度比5.4%減）となりました。

セグメントごとの業績につきましては、医薬品事業の売上高は、614億5千4百万円（前連結会計年度比0.6%減）となりました。主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしま

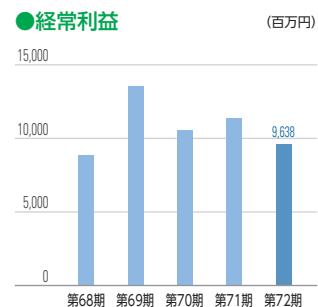
したことなどにより、高リン血症治療薬「ピートルチュアブル錠」、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」及び「ユリーフOD錠」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」並びに「グルファスト錠」及び「グルファストOD錠」などの売上が増加いたしました一方、技術料売上や国内販売提携先への供給額が減少いたしましたことなどにより減収となりました。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の北米・中南米における技術導出先でありますアラガン社（アメリカ）及び欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結会計年度におきましても引き続きそれぞれの許諾地域内にお

新中期経営計画 Co-Creation 基本方針

【経営ビジョン】
世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し提供する創薬研究開発型企業を目指す

- I. 創薬研究の強化
- II. 製品ポートフォリオの拡充
- III. 国内医療用医薬品売上の最大化
- IV. 安定的な海外収益基盤の構築

財務
ハイライト



次期の連結業績見通し

売上高
73,200百万円
経常利益
10,000百万円
親会社株主に帰属する当期純利益
7,800百万円

当期の概要

いて製品育成を進めております。なお、昨年12月にはアスペンジャパン株式会社との間で同社が製造・販売しております免疫抑制剤「イムラン錠」の日本国内におけるコ・プロモーション契約を締結し、本年1月より医薬情報活動を開始しております。

その他の事業の売上高は、102億5千1百万円（前連結会計年度比8.2%増）となりました。情報サービス業、物品販売業、建設請負業のそれぞれにおきまして増収となりました。

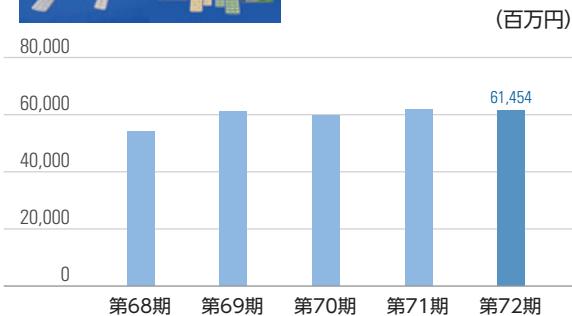
利益面では、売上原価率が上昇するとともに、販売費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は減益となりました。

研究開発の状況につきましては、昨年7月にグルベスの剤形追加（口腔内崩壊錠）の承認申請を行いましたほか、同年10月には潰瘍性大腸炎治療薬AJG511（開発番号、一般名：ブデン

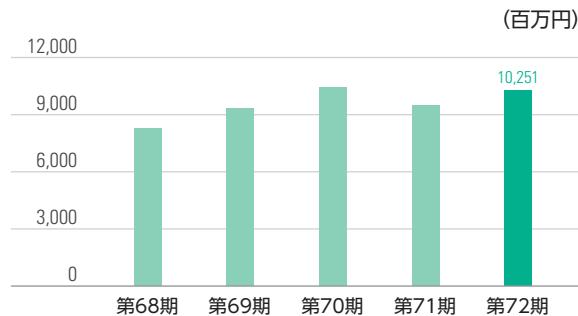
ニド）について当社との共同開発先でありますEAファーマ株式会社より承認申請が行われました。本年3月には丸石製薬株式会社との間でκオピオイド受容体作動薬MR13A9（開発番号）の透析患者におけるそう痒症の適応症について、日本国内での開発及び販売のための協業に関する契約を締結いたしました。また、持続型赤血球造血刺激因子製剤ダルベポエチンアルファ（一般名）のバイオ後続品JR-131（開発番号）の第Ⅲ相臨床試験、並びに脊髄小脳変性症治療薬KPS-0373（開発番号、一般名：ロパチレリン）の追加の第Ⅲ相臨床試験を、それぞれ開始しております。なお、テイカ製薬株式会社との間で共同開発（第Ⅲ相臨床試験）を進めてまいりましたシェーグレン症候群に伴うドライアイ治療薬KCT-0809（開発番号）は、期待していた有効性を明確には見出せなかったことから開発中止を決定いたしました。

セグメント別売上高

医薬品事業



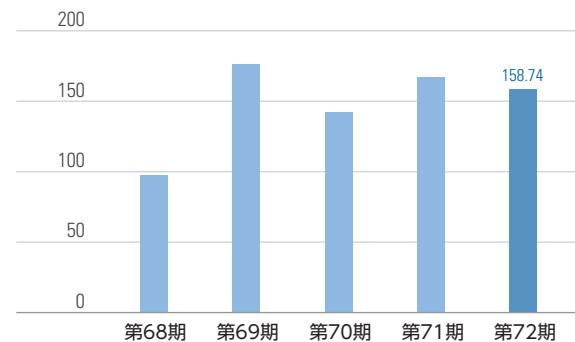
その他の事業



主要な財務指標

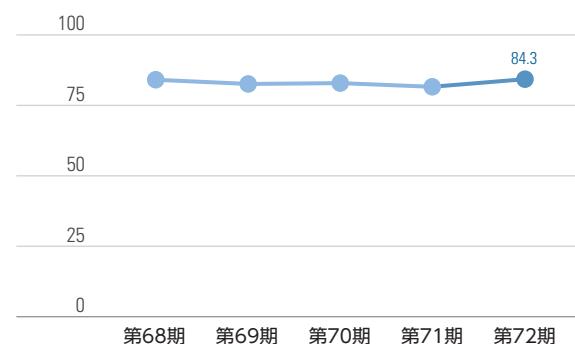
●1株当たり当期純利益

(円)



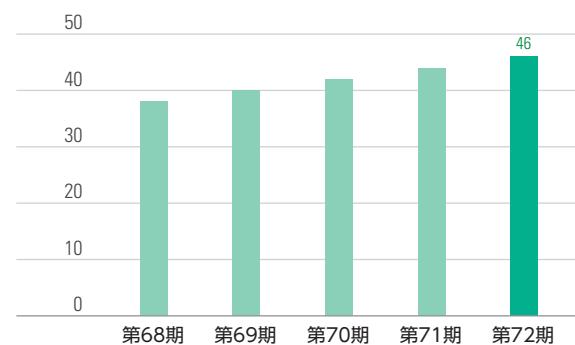
●自己資本比率

(%)



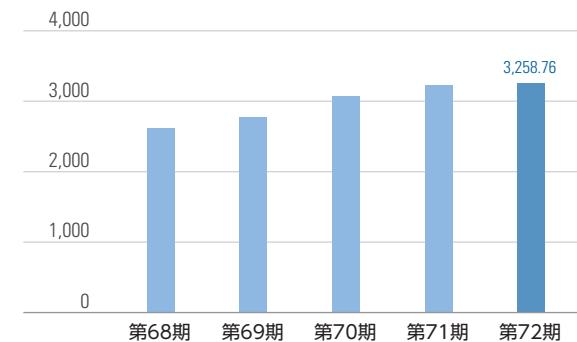
●1株当たり配当金

(円)



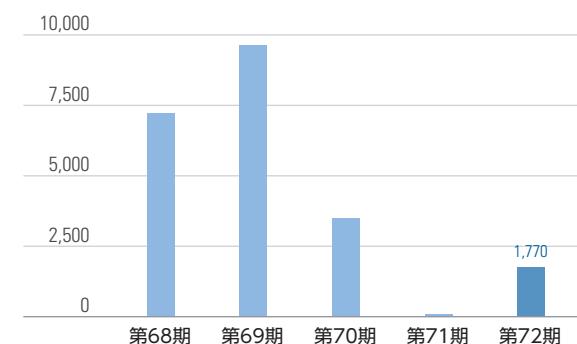
●1株当たり純資産額

(円)



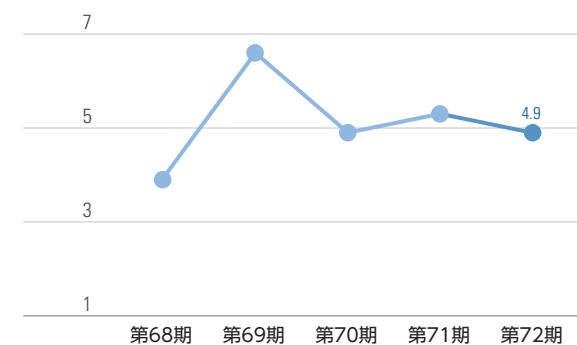
●フリーキャッシュ・フロー

(百万円)



●自己資本当期純利益率(ROE)

(%)



研究開発の状況

経営ビジョンである「世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し提供する創薬研究開発型企業を目指す」の実現のため、研究開発における重点領域を定め、積極的に研究開発投資を行うことにより、新薬創出と開発の加速を図っております。また、グローバル市場への進出と拡大を目指し、創製品の技術導出による国際展開を推進しております。

●自社

(2017年5月現在)

開発段階	製品名／ 一般名／開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用等	備考
承認申請中	グルベス®	自社開発	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用+α-グルコシダーゼ阻害作用	ミチグリニド・ボグリボース配合剤 剤形追加 (OD錠)
	ブデソニド/ AJG511	導入品/EAファーマ共同開発	潰瘍性大腸炎	局所作用型ステロイド	注腸フォーム製剤
申請準備中	ビベグロン/ KRP-114V	導入品/杏林製薬共同開発	過活動膀胱	β3アドレナリン受容体刺激作用	
第Ⅲ相	ロバチレリン/ KPS-0373	導入品/塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン (TRH) 作用	
	カロテグラストメチル/ AJM300	導入品/EAファーマ共同開発	潰瘍性大腸炎	α4インテグリン阻害作用	
	JR-131	導入品/JCRファーマ共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	ダルベポエチンアルファ バイオ後続品
第Ⅱ相	KLH-2109	創製品	子宮内膜症、子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	
	MR13A9	導入品/丸石製薬共同開発	透析患者におけるそう痒症	κオピオイド受容体刺激作用	
第Ⅰ/Ⅱ相	YS110	導入品/ワイズ・エー・シー、 東京大学、日本医療研究開発機構 (AMED)	悪性中皮腫	抗CD26ヒトモノクローナル抗体	
第Ⅰ相	KDT-3594	創製品	パーキンソン病	Dパミン受容体刺激作用	

※前回公表時(平成29年1月)からの変更点:①KRP-114V…第Ⅲ相→申請準備中、②KCT-0809…第Ⅲ相→開発中止により削除、③MR13A9…第Ⅱ相(新規掲載)、④YS110…第Ⅰ/Ⅱ相準備中→第Ⅰ/Ⅱ相

●導出

(2017年5月現在)

開発段階	一般名／開発番号	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリニド (mitiglinide)	エーザイ(日本)	アセアン ^{※1}	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン (silodosin)		アセアン、インド、スリランカ ^{※2}	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1Aアドレナリン受容体拮抗作用
第Ⅲ相	KLH-2109	オブシーバ(スイス)	日本、一部のアジアを除く全世界	子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト
第Ⅱ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシノバ (アメリカ)	日本を除く全世界	喘息の急性発作、切迫早産	β2アドレナリン受容体刺激作用
	KLH-2109	オブシーバ(スイス)	日本、一部のアジアを除く全世界	子宮内膜症	GnRHアンタゴニスト
第Ⅰ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシノバ (アメリカ)	日本を除く全世界	COPD	β2アドレナリン受容体刺激作用

※前回公表時(平成29年1月)からの変更点:KLH-2109(子宮筋腫)…第Ⅲ相

※1:発売:タイ、フィリピン、カンボジア、ミャンマー、申請中:2カ国

※2:発売:タイ、インド、インドネシア、フィリピン、カンボジア、承認:ミャンマー、申請中:アセアン3カ国

Topics

新中期経営計画 Co-Creation

当社は、世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し、提供する創薬研究開発型企業として、社会に貢献していくことを志向しております。平成29年度からスタートした中期経営計画「Co-Creation」では、以下の基本方針の下に、将来の安定成長のための事業基盤の強化を図ります。

- ① 創薬研究機能を一層強化し、独自性、競争優位性の高い創薬を継続的に創出する。
- ② 研究開発プロジェクトの推進と積極的なライセンスインにより、将来の成長を担う製品ポートフォリオを拡充する。
- ③ 泌尿器、腎・透析領域におけるプレゼンスの拡大、開発後期ステージの開発品目の着実な承認取得と円滑な市場導入により、国内医療用医薬品売上を最大化する。
- ④ 創薬のライセンスアウトにより、安定的な海外収益基盤を構築する。

ウェブサイトリニューアル

当社は、ウェブサイト(URL:http://www.kissei.co.jp/)を全面的にリニューアルしました。今回のリニューアルでは、ステークホルダーの皆様が必要とされる情報を的確に伝えられるよう、構成やデザインを一新し、利便性を向上させました。リニューアルポイントは以下の通りです。

- ① 企業ブランドページ「キッセイの想い。」を新設し、当社の歴史を振り返りながら、キッセイの「これまで」、「今」、「これから」についての想いを伝えます。
- ② 当社の重点領域の一つである「腎・透析」情報ページ「～笑顔でいきいき～透析“新”ライフ」を一般・患者さん・ご家族の皆様に向けて新しく開設しました。病気に不安を感じている患者さんやご家族の皆様が笑顔で生活できるよう、情報を提供いたします。
- ③ 入社希望者の皆様に向けた採用情報ページをリニューアルしました。社員が登場して実際の仕事の様子について紹介するほか、人材育成制度の紹介もしています。

当社では、引き続き、ウェブサイトの充実と向上に努めてまいります。



連結財務諸表

●連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別	前連結会計年度 (2016年3月31日現在)	当連結会計年度 (2017年3月31日現在)	期 別	前連結会計年度 (2016年3月31日現在)	当連結会計年度 (2017年3月31日現在)
科 目			科 目		
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	100,051	97,218	流動負債	19,608	15,656
固定資産	93,294	89,582	固定負債	15,612	13,361
有形固定資産	26,758	26,308	負債合計	35,220	29,017
無形固定資産	813	1,845	(純資産の部)		
投資その他の資産	65,722	61,428	株主資本	133,644	137,499
資産合計	193,345	186,801	その他の包括利益累計額	24,214	19,954
			非支配株主持分	265	329
			純資産合計	158,125	157,783
			負債純資産合計	193,345	186,801

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別	前連結会計年度 (2015年4月1日から 2016年3月31日まで)	当連結会計年度 (2016年4月1日から 2017年3月31日まで)
科 目		
売上高	71,294	71,706
売上原価	23,579	25,075
売上総利益	47,714	46,631
販売費及び一般管理費	37,439	38,140
営業利益	10,274	8,491
営業外収益	1,194	1,271
営業外費用	115	124
経常利益	11,353	9,638
特別利益	1	670
特別損失	217	192
税金等調整前当期純利益	11,136	10,116
法人税、住民税及び事業税	2,969	2,291
法人税等調整額	△28	59
当期純利益	8,195	7,765
非支配株主に帰属する当期純利益	30	39
親会社株主に帰属する当期純利益	8,165	7,726

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別	前連結会計年度 (2015年4月1日から 2016年3月31日まで)	当連結会計年度 (2016年4月1日から 2017年3月31日まで)
科 目		
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,763	6,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,685	△4,671
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,146	△3,766
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	△0
現金及び現金同等物の増減額	△2,047	△1,996
現金及び現金同等物の期首残高	52,142	50,094
現金及び現金同等物の期末残高	50,094	48,098

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

製商品の紹介

■主な医療用医薬品

泌尿器科用医薬品	ユリーフ	排尿障害改善薬
代謝内分泌科用薬剤	グルファスト	糖尿病治療薬
	グルベス配合錠	糖尿病治療薬
	ベザトールSR錠	高脂血症治療薬
産婦人科用薬剤	ウテメリン	切迫流・早産治療薬
	ゾラデックス1.8mgデポ	子宮内膜症治療薬
眼科用薬剤	リザベン点眼液	アレルギー性結膜炎治療薬
	リズモンTG点眼液	緑内障・高眼圧症治療薬
腎・透析科用薬剤	ピートルチュアブル錠	高リン血症治療薬
	エポエチンアルファBS注JCR	腎性貧血治療薬
	フラグミン静注	血液凝固阻止剤
	フルスタン錠	活性型ビタミンD ₃ 製剤
その他の薬剤	サラジェン	口腔乾燥症状改善薬
	リザベン	アレルギー性疾患治療薬
	キサンボン注	脳循環改善薬
	ガスコン	消化管内ガス駆除薬
	ドメナン錠	気管支喘息治療薬

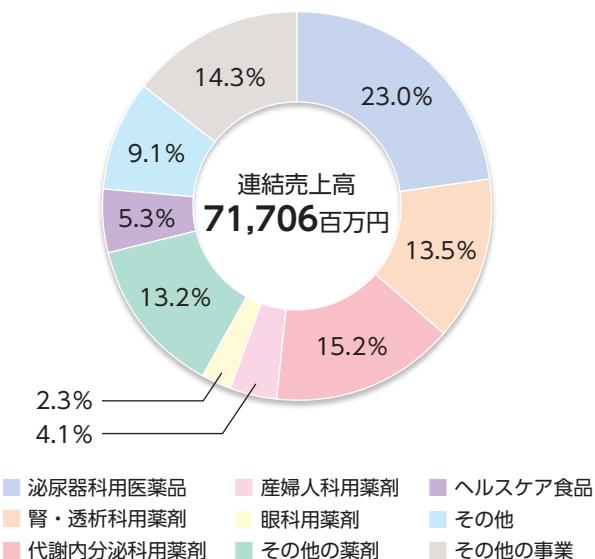
■主なヘルスケア食品

介護・高齢者向け食品

新スルーキング i・・・お茶やジュース等の飲み物や食品の種類及び温度に関係なく、安定したとろみがつけられるとろみ調整食品です。無色でにおいも味もなく、食品の風味を損ないません。

スルーパートナー・・・液状食品やミキサー食を見た目においしそうで食べやすいゼリー食にできる介護食調整用食品です。いろいろな食品を風味や色を変えずに固めることができ、冷たいままでも温めてもおいしく召し上がれます。

やわらかカップ・・・テリーヌ風味においしくとろけるようなやわらかさに仕上げました。調理済みのため加熱の必要はなく、開けてそのまま召し上がれます。いとより鯛、かに風味、ほたて風味、いわし、うなぎ、ポークしょうが焼があり、たんぱく質7gのぶり大根風味、さばの味噌煮もあります。また栄養強化タイプとして、カレー風味、ビーフシチュー風味、エビチリ風味の3種があります。



エネルギー補給食品

カップアガロリー・・・1食で150kcalのエネルギー、100mgのカルシウムが補給できるゼリーです。味の種類は、オレンジ、ウメ、カリン、マスカット、リンゴ、モモ、ストロベリー、ブルーベリーがあります。

マクトンシリーズ・・・効率的に体内に吸収されエネルギーとなる中鎖脂肪酸を用いたエネルギー補給食品です。手軽に召しあがれるビスキーなどのほか、様々な料理にお使いいただけるオイル、パウダーもあります。

たんぱく質調整食品

ゆめごはん・・・たんぱく質、リン、カリウムを抑えたおいしいパック入りごはんです。温めるだけで手軽に召し上がれます。

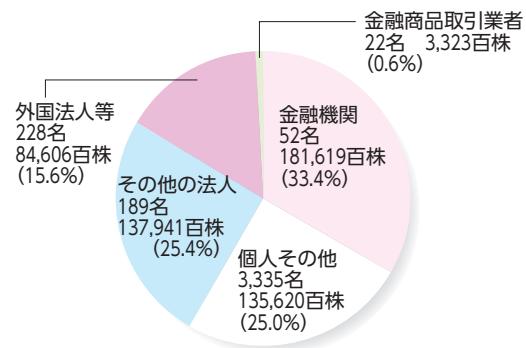
株式の状況

発行可能株式総数 227,000,000株
 発行済株式の総数 54,311,185株
 株主数 3,826名 (前期末比増減267名減)
 大株主

株主名	持株数	持株比率
第一生命保険株式会社	32,000株	6.6%
有限会社カンザワ	31,782	6.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	25,010	5.2
株式会社八十二銀行	24,435	5.1
株式会社みずほ銀行	18,334	3.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,358	3.4
神澤 陸 雄	15,384	3.2
キッセイグループ従業員持株会	12,973	2.7
鍋林株式会社	12,223	2.5
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	11,456	2.4

(注) 1. 当社は自己株式5,994,175株を保有しておりますが、上記大株主に記載しておりません。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別分布

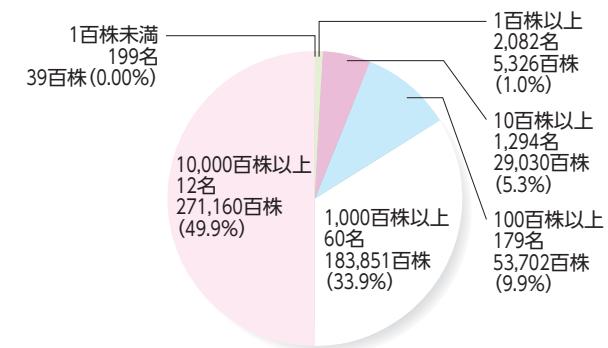


株価チャート

(2017年3月31日現在)



所有株数別分布



会社の概要

(2017年3月31日現在)

社名 **キッセイ薬品工業株式会社**
 英文社名 KISSEI PHARMACEUTICAL CO., LTD.
 設立 1946年(昭和21年)8月9日
 資本金 24,356,653,478円
 主要な事業内容 医療用医薬品の研究・開発・製造・販売
 従業員数 1,518名

事業所 本 社
 長野県松本市芳野19番48号
 電話 (0263) 25-9081 〒399-8710

東京本社
 東京都中央区日本橋室町一丁目8番9号
 電話 (03) 3279-2761 〒103-0022

東京本社 (小石川)
 東京都文京区小石川三丁目1番3号

支 店
 札幌支店、仙台支店、関越支店(さいたま市)、
 東京支店、横浜支店、松本支店、
 名古屋支店、京都支店、大阪支店、
 高松支店、広島支店、福岡支店
 (注) 支店の下に46営業所を設置しております。

工 場
 松本工場、塩尻工場

研 究 所
 中央研究所・第二研究所・製剤研究所
 (長野県安曇野市)
 上越化学研究所(新潟県上越市)

ヘルスケア事業センター
 (長野県塩尻市)

(2017年6月28日現在)

役員

代表取締役会長	神澤 陸雄	取締役	草間 寛
代表取締役社長	両角 正樹	取締役	松下 英一
取締役副社長	佐藤 公衛	取締役	菊池 伸次
常務取締役	伊佐治 正幸	社外取締役	清水 重孝
常務取締役	福島 敬二	社外取締役	野村 稔
常務取締役	降旗 喜男	常勤監査役	米窪 真人
常務取締役	竹花 泰雄	監査役	金井 英敏
取締役	宗 健司	社外監査役	上野 紘志
取締役	高山 哲	社外監査役	中川 寛道

Information



ホームページのご案内
 当社のホームページでは、タイムリーな情報を提供しています。是非アクセスしてください。

アドレスはこちら↓
<http://www.kissei.co.jp/>

Annual Report 2016

ホームページ (English Page) にも掲載しています。



CSR報告書 2016

環境やCSRの取り組みを「CSR報告書」としてまとめています。

資料請求のご連絡先：広報部 TEL：0263-25-9523
 (土・日・祝日、当社休日を除く月～金 8：40～17：20)